

日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同  
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会  
老朽および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理に関する  
検討小委員会（第24期・第2回）議事録

1. 日時 平成30年6月26日（火）15:00～17:00
2. 会場 日本学術会議5階 5(A)2 会議室
3. 出席委員 朝比奈潔 新井充 岸田伸幸 桑原保人 高木和広 藤原修三  
古崎新太郎 松岡猛 水野光一 山内博 横田真 （50音順）
4. 議事要旨

1) 前回議事録の確認（資料1、資料2）

第1回議事録（資料1）及び打ち合わせ会メモ（資料2）が学術会議事務局に提出されたことが報告された。

2) 第24期報告書案について（資料4、資料5）

20180625版報告書案（資料4）及び、その後の修正状況について、岸田幹事より説明があった。更に、水野委員の修正意見（資料5）、朝比奈委員の修正意見（資料#）の説明があった。これらを踏まえ、修正意見の反映等について意見交換が行われた。併せて化学兵器処理活動に関わる表現の整理、情報の更新、報告書における名称等の表記ルールの一統等についても意見交換が行われた。

横田副委員長から、本日の議論と今後の追加修正事項を報告案20180625版に統合し、藤原委員長の承認を得て報告書当小委員会最終案を作成し、親委員会へ上程したい旨の編集方針の提案があった。これに対し文献番号の修正、図版の明瞭化など以外は特段の異議は無く、編集方針は了承された。

3) 安全工学シンポジウム2018オーガナイズセッション運営について（資料3）

藤原委員長から安全工学シンポジウム2018における当委員会主催オーガナイズセッションの概要説明があり、一同これを了承した。

4) その他

次回会合日時を、9月頃を目途に調整することが提案され一同了承した。

松岡委員から次回親委員会会合は8月末と見込まれるため、そこでの付議を目標に申請してはと指摘があり、横田副委員長より事務局と相談の上、申請時期を決める旨回答した。

以上